

令和6年度第2回千曲市行政改革推進委員会 会議録概要

- 開催日時 令和6年11月25日（月） 午後1時30分～午後3時00分
- 開催場所 千曲市役所3階 302 中会議室
- 出席者 委 員：6名
総務部長
説明員：8名（総務課長、総務課主幹、上下水道課長、秘書広報課
秘書広報係長、教育総務課長、管財契約課長、市民課長、
こども未来課子育て支援係長）
事務局：3名（財政課長、財政課行政改革推進係長、財政課財政係
兼行政改革推進係主査）

1 開 会

2 あいさつ
総務部長

3 会議事項

（1）第5次千曲市行政改革大綱（改定案）について

〔事務局より説明〕

〔質疑応答〕

※各委員には事前に質問書を提出いただき、その回答も事前に送付済。質疑は再質問のみ受け付け。

【市民ニーズや地域課題の複雑・多様化について】

委 員（質問）昔と現在では何が違うのか。昔のシンプルな形には戻せないか。

財政課（回答）高度経済成長期や第二次ベビーブームを経て人口は増加し、産業も大きく発展しましたが、バブル経済崩壊を契機に、経済の停滞、出生率の低下による少子高齢化が急速に進行しました。

現在では、少子高齢化・生産年齢人口の減少による税収減や社会保障費増、人材不足による介護・医療体制の脆弱化、施設やインフラの老朽化等、さまざまな課題が絡み合い、従来型の施策や個別の支援だけで課題を解決することが困難な状況となっています。

この事象は地方の自治体で特に顕著に表れており、人口減少の抑止及び生産年齢人口の確保が喫緊の課題となります。このような状況を背景に、過去に戻ることは難しいと考えます。

【スリムな行政体制の構築②効率的な組織体制の整備について】

委 員（質問）ニーズは多様化しているが、司書・学芸員・保育・福祉等、専門分野における知識・状況を熟知した職員の存在は、効率的な行政運営にとって重要ではないか。

専門分野の職員の正規率を高め、有能な人材の定着を図る考えはあるか。

総務課（回答）多様化するニーズに迅速かつ的確に対応していくには、土木技師、保育士、保健師、学芸員、給食調理員等の専門職員の配置は必要であると考えています。令和6年度の採用試験（令和7年度採用）において、土木技師、建築技師、学芸員、保育士、給食調理員の採用試験を行いました。

今後も専門分野の職員の採用に努め、特定の行政分野で多様な経験を積むことができる人事配置を進めていきたいと考えています。

委 員（質問）採用試験とは正規職員の採用試験という意味か。また、会計年度任用職員だった職員を正規職員として雇用することはあるか。

総務課（回答）正規職員の採用試験です。会計年度任用職員だった職員が正規雇用を希望する場合、年齢制限等の条件を満たすのであれば、公平な選考のもと採用することはあります。

【スリムな行政体制の構築③広域連携の推進について】

委 員（質問）広域連携後、当該事業が民営化する等、市民の不利益に繋がらないために、どのような方策を講じる予定か。

上下水道課（回答）地方自治法上の一部事務組合（特別地方公共団体）である企業団の設立を目指し協議・検討を行っており、民営化やコンセッションは行わないことを協議の中においても確認しています。また、市民の不利益となる水道料金の値上げを抑制することができる等のメリットが大きいことから、事業統合（広域連携等）を目指しております。

事業統合後、市民サービスの低下等に繋がらないよう現在、細部にわたり協議・検討を進めています。

委 員（質問）「民営化やコンセッションは行わないことを協議の中においても確認しています」とあるが、これは既に協議の書面の中に明文化されているか。

上下水道課（回答）協議会が提出した報告資料の中で明文化されており、首長が確認しています。

【持続可能な健全財政の堅持①歳入の確保について】

委 員（質問）使用者が低廉な費用で公共施設を利用できることが、地域の住みやすさの一助となっている面があるので、公共施設の存在は、利用者のみならず当該地域全体にも利益を及ぼすと思われる。

負担水準にはその点が勘案されているか。

財政課（回答）公共施設利用者負担基準では「消防や図書館など市民や社会全体の

知識向上や普及啓発を目的とする施設」や「観光施設・入浴施設など民間に類似サービスが提供されており、サービスの効果や利益が個人にとどまる施設」など、公益的であるか私益的であるかを5段階に区分し、利用者負担割合を考慮しています。

【進捗管理について】

委 員（質問）議会（議員）も交えての合同会議があってもよいのではないか。

財政課（回答）進捗管理については、副市長・教育長・各部長で構成される行政改革推進本部会議での協議や行政改革推進委員会からの提言を経て、議員の皆様に進捗状況を送付しております。

議員を交えた意見交換等については、今後の進め方として参考とさせていただきます。

委 員（質問）「いつでも市民から意見をいただけるように」とあるが、市HPはどの程度閲覧されているのか。

Lineほか、市民への積極的な広報の頻度、またその効果の検証は行われているか。

秘書広報課（回答）HPの閲覧数は、令和4年度では2,412,211件、令和5年度は2,478,428件です。HPは、ページの見やすさ、デザイン、ニーズに応じた情報の配置、取得したい情報へのアクセス等に注視しながら専門的な管理運営を行ない、閲覧者への的確な情報が提供できるように努めています。

市のさまざまな分野の多岐にわたる情報は、HP、広報紙のほか、Line、X、Facebookなど複数の媒体を組み合わせながら、多くの年代に幅広く提供できる体制を確保しています。なお、Lineの友達登録者数は10月末時点で2,300人ほどです。

それぞれの媒体からの情報発信については、閲覧件数や友達登録などで管理しながら、市民への周知等有効活用ができるように研究しながら進めています。

委 員（意見）HPを閲覧した人がきちんと欲しい情報に届けているのかということも含めてチェックしてほしい。また、Lineによる情報発信をもっと普及してほしい。

秘書広報課（回答）Lineについては2024年3月から開始したところなので、さらに普及できるようあらゆる媒体を通じて発信してまいります。

[その他意見なし。原案のとおり承認]

（2）第5次千曲市行政改革大綱・実施計画書（改定案）について

[事務局より説明]

【質疑応答】

※各委員には事前に質問書を提出いただき、その回答も事前に送付済。質疑は再質問のみ受け付け。

【学校施設の有効活用と施設のスリム化について】

委 員（質問）取組内容の不用な施設の閉鎖や撤去とは、具体的にどのようなものを想定しているか。

教育総務課（回答）使用頻度の低い学校内のトイレを閉鎖することで、維持管理費用の縮減を検討しましたが、避難所であることを考慮して閉鎖しないこととしました。

【実施項目②効率的な組織体制の整備について】

委 員（質問）職員の働きがいや意欲、組織に対する思い入れ、愛着など、精神論を目標とするのではなく、マネジメントの具体的な目標を掲げ、職員の働きやすさを改善して退職率の低下を図るべきではないか。

総務課（回答）業務効率化に向けた管理職のマネジメント力に関わる具体的な目標の指標の1つとして時間外勤務の削減を掲げています。委員ご指摘のとおり職員の働きやすさを改善することは重要であります。

時間外勤務の削減のみならず、年次有給休暇の取得促進や時差勤務制度及びテレワークの利用促進、男性育児休暇取得の向上などワークライフバランスの充実を図り職員の離職率の低下に努めてまいります。

【不要物品の売却促進について】

委 員（質問）目標に「すべての普通財産・不要物品の売却」とありますが、当市に関する歴史的価値のあるものは、不用意に売却すべきではないと考えられる。これをチェックするシステムは設けられているか。

管財契約課（回答）物品を処分する際は、まず当該財産を所管する部署において処分の可否について検討・協議され、更に管財契約課・会計課に「物品不用決定書（処分調書）」等で合議されることから、不用意に処分されることはないと考えております。

また、土地・建物については所管部署での処分検討の後、公共施設等統合管理計画推進本部での確認、個別施設計画への反映を経て、処分を進めております。

委 員（質問）処分の可否をチェックする部署に地方史などを詳しく知る職員は含まれているか。含まれていない場合は、詳しい職員に問い合わせることはできるか。

管財契約課（回答）現状では歴史的価値に関する合議・相談は行っておりません。今後は、必要に応じて歴史文化財センターの学芸員などに歴史的価値と

いう観点でチェックをしてもらうよう、検討してまいります。

【コンビニ証明書交付の利用促進について】

委員（質問）「現状、システムの維持管理費に多額の経費を要している」とあり、カードの健康保険証利用によって普及が進むと推測されていますが、現状経費に見合うほどの利用は期待できるか。

また、スマホアプリ（マイナポータル）の利用（カードなし）は可能であるか。スマホアプリを導入している場合、現在の利用状況は。

市民課（回答）コンビニ交付は全国約 1,300 の自治体で導入しており、朝 6 時半から夜 11 時まで利用できるため、平日昼間に市役所に来られない方が全国どこのコンビニでも証明書を取得できる便利なサービスです。

当市の集計では、コンビニ交付利用者の 9 割が 65 歳以下の方であることから、カード保有者の増加とともに今後も利用は増えるの見込みであり、窓口の混雑緩和のためにも有効なサービスと考えています。

また、スマホアプリによる利用は現在 android 端末のみで可能ですが、アプリを使った利用者数の把握はできておりません。

委員（意見）iPhone でもスマホアプリが利用できるよう、各所に働きかけていただきたい。

【放課後児童クラブにおける受入れ体制の整備について】

委員（質問）学校のルームシェアを進めていく際に、教室やトイレ等の管理は各小学校で行うのか。

こども未来課（回答）主たる管理は各小学校で行いますが、児童クラブで利用する時間帯については小学校と協議の上で運営規定を作成し、利用や施錠等、児童クラブで管理を行ってまいります。

【マイナンバーカードを活用した窓口業務の効率化について】

委員（質問）「いつでも市民から意見をいただけるように」とあるが、市 HP はどの程度閲覧されているか。

Line ほか、市民への積極的な広報の頻度、またその効果の検証は行われているか。

市民課（回答）ご指摘のようなシステムの導入には、多額の導入経費と維持管理費がかかるとの見積があったことから、まずは窓口で何度も住所、氏名などを書かないようにすることから改善を考えています。

手頃なオンラインシステムがあれば導入していきたいため、引き続き研究を進めてまいります。

委員（質問）「目標・実績」の赤字 「※括弧内の数値は実績」は何を指しているか。

市民課（回答）新規の取組であり実績がないため、表示されていません。新規の取

組については、「※括弧内の数値は実績」という表現を削除いたします。

【各種業務の民間委託の推進について】

委 員（質問）民間委託において、下請け・孫請けなどによる不当な中抜きを避けるためにどのようなチェックが行われているか。

管財契約課（回答）業務委託契約書の約款には一括再委託を禁じた条項があり、受託者は、発注者に書面で承諾を得ない限り、契約の全部又は主たる部分を第三者に委託してはならないことになっています。

また、発注にあたり、原則として、当該契約に係る業務について入札資格者登録名簿に登録のある適格な事業者を選定し、事業者も業務契約書約款及び仕様書等を熟覧の上応札していることから、適切にチェックが行われていると考えています。

委 員（質問）委託業者から報告書等を受ける際に、下請け・孫請けに出した業務の情報を市で把握できているか。

管財契約課（回答）最終的な結果の報告の中に、下請け・孫請けに関する項目があります。

[その他意見なし。原案のとおり承認]

（３）千曲市公共施設個別施設計画令和５年度進捗状況報告書について

[事務局より説明]

[質疑応答]

※各委員には事前に質問書を提出いただき、その回答も事前に送付済。質疑は再質問のみ受け付け。

【Ｒ５（２０２３）年度実績及び今後の課題について】

委 員（質問）公共施設の地元譲渡の今後のプロセス及び費用負担の見通し（市の補助金と地元の費用負担）は。また、光熱費等今後地元が負担していく費用は。

生涯学習課（回答）地元譲渡を予定している倉科公民館については、役員会で説明を行っており、今後は地元区でも検討委員会を立ち上げ、協議を行っていく予定です。

譲渡後の改修または建て替えを行う場合、現行の補助金と比較して補助率が高い補助制度の整備を進めています。

また、令和５年度に生じた倉科公民館の光熱水費の実績は約 65 万円となり、譲渡後は地元区の負担となります

【集会施設の再編計画（再編の方向性）について】

委 員（質問）「施設を地元に移譲するにあたり新たな補助制度を検討する」とあるが、どのような制度が考えられるか。

財政課（回答）譲渡後に地元区が改修を行ったり、市が取壊し後に地元区等が建て替えを行ったりする場合、これまでの補助金（公民館分館補助金・コミュニティ助成金）と比較して補助率等が有利となる補助制度を整備するとともに、交付要綱等の策定に向けて調整を進めています。

委 員（質問）運営費の補助は考えていないのか。

財政課（回答）考えておりません。

委 員（質問）建て替えるのではなく、同地区内の別の場所にある中古物件を転用する場合には補助対象となるのか。

財政課（回答）中古物件を購入する場合、公民館分館補助金の対象にはなりますが、新たな補助制度では補助対象外となります。

【戸倉創造館のR 5（2023）年度実績及び今後の課題について】

委 員（質問）「戸倉創造館の劣化度調査は仕様書に課題があり実施が困難となった」とあるが今後の対応は。

財政課（回答）仕様書については調査範囲が広く、各社から徴した見積書に大きく開きが生じたため、設計図書の作成が困難となりました。

今後は、建物の定期点検や機械設備の保守点検の結果、利用者の意見等をもとに、計画的に改修や更新を行ってまいります。

【令和6年度版個別施設計画（工程表）について】

委 員（質問）市民交流センターのR 8（2026）年度の改修内容は。

財政課（回答）屋根材の上に屋根材を重ねるカバー工法による屋根の改修工事を予定しています。

[その他意見なし。原案のとおり承認]

4 その他

[事務局より事務連絡]

5 閉 会